

加茂健康づくりウォークの記

9月3日（土） 新見駅近郊コース

数日前から台風12号の発生北上が報じられて、今日のウォークは雨になるかもしれないと気遣ったが、進行速度が落ちてその心配はいらぬ日和である。早朝の空は朝焼けしていたが快晴。雨具の用意なしで家を出る。

◇7時高松駅集合。駅前で準備体操をして7:24発の電車に乗り、8:51に29名が新見駅に降り立ち、駅前からボランティアガイドリーダーの大西さん達の案内で、「新見世間遺産」の町歩きに出発（9:06）。元郵便局の中島ビルに寄る。



◇つづいて、元国鉄の診療所の貝殻のある壁。高橋川に架かる江見橋を渡って、「御殿町」境界に入り田原屋のなまこ壁を見る（9:38）。



◇二階の手すりに看板のある佐々木スポーツ店。ブリキのランドセルのあるレトルナ横井商店。元船差役を務めていた井上薬局（9:42）。



◇御殿町センター前から松原通りに進み、鐘楼を思わせる消火器庫前から温古館(渡辺屋敷)を経て、四間半のゆるやかな坂道を進む(10:03)。



◇風木谷川沿いに500mの急坂を登り雲居寺(うんごじ)に着き、千手観音像を祀る家臣の墓に参り、本堂にて煎茶の接待を受ける(10:30)。山を下り、御殿町の元料亭松葉に入る(11:10)。



◇次に元大阪屋旅館別館に入る。つづいて津国屋内蔵を見学。太地邸で昼食を摂り(11:50)、最後に御殿町センターで記念写真を撮る。新見美術館で特別展「御所の花」の見学を希望するものがあり、本日のウォークはこの場で解散とする。予定のコースのもの7名は15:13高松駅帰着。歩数、12,000歩余。



前々日から台風の襲来を懸念していたが、時速約10km/hの遅速のおかげで気温30℃の曇り空の下で新見駅近郊の歴史遺産を見学できた。地域のボランティアガイドの方々の活躍に深く感謝する。予定では割愛していた新見美術館の見学も希望者の願いがかなえられてまず成功。10月15日の船川八幡のお神輿御神幸「土下座まつり」に是非参加したいと漏らす二三の声も出ていた。ウォークを通して見聞を広められるのは、この活動の醍醐味。一日分以上の活力をいただいた。